



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

第46回 愛知県建設業労働災害 防止大会に参加して

平成23年6月16日(木)愛知芸術文化センターに於いて、毎年恒例の第46回愛知県建設業労働災害防止大会が開催され、県内建設業者約1500名が当組合からは理事長以下11名が参加した。

第1部で、大会開催に先立ちウエルカムコンサートがドラム・サククス・ベース・キーボードの「トリプルチェック」の若いメンバーにより行われ、約50分間にわたり日頃耳にしているジャズナンバーが演奏され心を癒されました。

第2部本大会では、開会のことばに続き増永建設防愛知県支部長の挨拶があり、引き続き、熊谷愛知労働局長、富田中部整備局長、大村愛知県知

事(代理)などが祝辞をのべられました。

第3部は、愛知労働局増田安全課長の安全講話が「建設業の労働災害の現状と問題点」と題してあり、次に竹中・土屋・ヒメノ特別共同企業体吉田副所長が「名古屋市科学館改築工事における安全活動」について約30分程事例を紹介しながら活動状況を説明されました。

第4部の特別講演では、テレビ・マスコミでお馴染みの大阪総合研究所長／ニュースキャスターの辛坊治郎氏が、「メディアのミカタ」テレビは何を伝えているのか」と題して講演をされました。全くテレビでの話し方と変わらず、ユーモア・毒舌を交えてテレビの裏ネタ・政治の裏ネタからそして仕事(ビジネス)に至ることまで立て板に水のごとくよく喋られました。さすがアナウン

サーです。それにどんな話も起承転結、必ず関西向けのオチがあり楽しく聞きました。

その中で印象的なのは「話すより聞く人が大変だ」という内容です。話す人は、一方的な思いを話せばよくて、一方聞く人は、話の内容が自分の知っていること、知らないこと、なりふり構わず飛んでくるということです。

時間を見計らったように話題を次から次へと変え、最後は自書宣伝のオチまであり、聞き惚れました。

第5部では、大会宣言と閉会の言葉があり、最後に抽選会がありました。一等賞は40インチ最新テレビ1台で、誰もが自分当たるものと期待していました。当組合誰も末等も当たらず会場を引き揚げました。

知多支部青年部 子供と一緒に折鶴講習

知多支部青年部は、6月12日(日)に半田市問屋さんの2階をお借りして折鶴講習会を行った。

参加者は「青年部6名、支部から6名、子供5名」。また講師として折鶴で有名な西支部の鈴木準一氏、支部から竹内廣幸氏のお二人に来てもらい、午前9時に始まった。1時間程で1個目が完成し、皆自分の作品を見せ合っていた。

中力が切れてしまわなにかと心配したが、お二人の丁寧な指導のおかげで飽きる事無く真剣に取り組んでいた。1個目の作品に納得していない人は2個目の鶴の製作に取り掛かった。当日は亀の型紙も用意しており、好奇心旺盛な子供達はさっそく亀の製作にも挑戦していた。

予定の午後12時には全員完成させ、自信作を目の前に記念撮影をして終了した。

近藤(知多支部)



真剣に作っています。



上手に出来ました。

春の叙勲
齋藤充昭氏 受章

平成二十三年六月十八日付で発表された春の叙勲に、元愛知県板金工業組合理事長齋藤充昭氏が旭日双光章を受章されました。

地方自治や産業振興、社会福祉などで活躍された方が受章されましたが、齋藤充昭氏は中小企業振興功労での受章となりました。

平成十五年五月から三期六年理事長を務められ、平成十六年五月には、第五十七回全国板金業者大会を愛知県で盛大に開催されました。リーダーとして、とことん本質を考え、組合組織を纏める力は類を見ない方です。

なお、七月五日(火)ザ・プリンスタワー東京にて勲章伝達式があり、皇居にて天皇陛下の拝謁の栄誉を賜りました。

齋藤充昭さん
元板金工業組合理事長



二〇〇三年から六年に受章をかみしめる。闘いを絶まじ続けた。闘い、闘いに当時七百社、二十代半ばで家業を、地域密着こそ、徹し前後あった建築板金業、継ぎ、知多支部長を、い時代を生きた道と者のまとも役を務め、ターゲットに四十年余り組、信じる。「地元が集ま

加盟社の体力強化に汗

た、営業活動の推進や、合に携わってきた、零りやボランティア活動、異業種交流を通じ、加、細業者が多く、下請けに加わり、板金業界の、盟社の体力強化に尽として強い立場になり、存在をアピールしては、力、「業界を評価して、やすい業種、「技術の、しい」(常滑市小鈴谷)もつえた」と、控えめ、安売りはするな」と仰

▶平成23年6月18日(土)
中日新聞(朝刊) 知多版に掲載された記事。

豊田支部
健康診断を実施

豊田支部は毎年恒例となつている健康診断を6月20日(月)から23日(木)(各自希望日で受診)、豊田健康管理クリニックにて実施、家族や従業員を含む7事業所12人が受診した。

多いこの業界では、定期的に健康診断を行っている人は少なく、豊田支部では毎年の恒例行事として受診するよう呼びかけている。「今、健康だから大丈夫」と思っている人も、身体を酷使する仕事、また、飲酒機



▶注射は苦手です。

会の多い私達にとつては必要不可欠である。

僕自身9回目の健康診断であったが、今年は何処も異常が見つからず、視力も1.5をキープ、過去には順調

に?成長を続けるウエストに対して「メタボ」の心配もあったが今年も数値も下回り、こちらも一安心できた。

毎年の検診を続ける事によって、変化していく身体や体調に気づかされる。定年の無い業界だからこそ自分の身体を大切に、健康でより長く大好きな仕事が続けられるよう豊田支部は来年以降も健康診断を軒旋し続けていきます。

赤池(豊田支部)

**地震に強い
ファインスチール**
●金属屋根●



Fine Steel ファインスチール普及会

銅板の胡蝶蘭

銅板で、灯籠や壺、中には、五重塔を作られる職人さんもいらっしやいます。

今日紹介する方は、胡蝶蘭を原寸大で作られた名古屋中村支部の柴田幹雄さんを取材します。

鈴木 見事ですすね、作るのにどれ位の日にちがかりましたか？

柴田 約半年ぐらいいかな？仕事の合間や休日を利用して作りました。
鈴木 作られるきつかけは何でしょうか？



▶花びら

柴田 私も、妻も花がすきで、銅板で花でも作ろうと、安易な気持ちで、やりはじめました。妻と花屋さんに出かけ、思案し？胡蝶蘭が目止まり、一鉢購入しました。

鈴木 まず作り方や苦労した所をお話いただけませんか。

柴田 材料は、銅板0.1mm 0.2mm 0.3mmの定尺材と、銅パイプ5mmφと4mmφをホームセンターで探し購入しました。

胡蝶蘭の花びらの原寸図面を書いたのですが、花の大きさは、上から下まで、少しずつ大きさが違っていきます。

結果、型ゲージが四十種になってしまいました。微妙な違いで、今いちバランズが悪いとそこに気を入れないと、元も子も台なしになってしまいます

◀製作中の柴田さん



す。また、雄しべと雌しべが複雑で、作るのに大変苦労しました。

花茎も少しずつ上部に細くなっています。花つき部分は、くの字に曲がる所です。花びら一枚一枚、丁寧に脈線を入れました。着色は、いろいろやって見て、微妙な熱発

色が良く、クリヤーラックカーで仕上げました。

雄しべ、雌しべの作り方は説明が難しく、省略します。色は、硫化着色で、タイミンが微妙です。一つの花のハンド付けでは、銅の熱伝導が早いので、一枚付けて次の二枚目で一枚目の花びらがポロリと取れました。また、手に熱が伝わり、『あちちちち！』

結局ボンドで接着しました。花軸を三本立てに一本で花弁が四種類、小2個、小2個、中4個、大2個全部で十個です。胡蝶蘭の葉は、根本から十五枚ついています。色



▶完成作品

は、グリーンで、緑青色にしました。

鈴木さんに、着色の方法や薬品・資材をいろいろとご指導していただいたが、なかなか思う色が出来ません。

霧、ブラシ、湿度等、条件にうまく合いません。まだまだ、研究実験中です。とりあえずこんな

毎年、夏になると我が家では虫捕りに出かける。皆さんも子供の頃、一度は経験があるのではないのでしょうか。5、6年前に知人からカブトムシのつがいを買ひ、子供と一緒に育てたのがきっかけでした。大きめのケースやえさの昆虫ゼリー、専用のマットなどを買い、その中で2ヶ月ほど飼育していた。やがて秋になりカブトムシも死んでしまい、そのまましばらく

感じます。

製作作業を何度も見ましたが芸術作品です。納得出来るまで何度も失敗を繰り返し、作られ、まだまだ先は長いようです。頑張ってください。

柴田さんの繊細な技能と性格が表れています。
鈴木準一（西支部）



飼育ケースを放置していた。数週間後ケースの中でモゾモゾ動く幼虫を見つけ掘り起こしてみると中から40匹ほど幼虫が出てきた。あまりの多さに驚いた。結局そこから繁殖を続けその後2、3年はカブトムシを育てた。虫捕りに行けばカブトムシと人気を二分するのがクワガタでしょう。身近によくいるコクワガタ、そしてヒラタクワガタ、
(4頁へつづく)

【3頁よりつづき】

ノコギリクワガタ、涼しい山間部にはミヤマクワガタ、忘れてはいけな... オオクワガタなどまだい... 乱獲や棲息できる環境が... 減っており難しくなっ... いる。もちろん一度も自... 然のものは捕ったこと... ない。はじめは初心者... も育てやすいコクワの... 繁殖を行った。クワガ... 場合はカブトムシと違... 幼虫を1匹ずつ育てた... うがいいようで、大き... 育てるためには、いか... 幼虫のうちに大きくす



▶ 幼虫の菌糸瓶飼育

かで大きさが決まっ... まう。よく尋ねられるが成虫を捕ってから餌をたく... 思っている方が多い... で、成虫になってしま... ば大きさは変わらない... である。餌もカブトム... と違いクヌギや樫など... 木を発酵させた腐葉土... きこの菌糸を繁殖させ... 菌糸瓶飼育などがある... 現在、去年捕ったヒラ... クワガタ、ノコギリク... ガタの繁殖を行って... そろそろ幼虫が蛹にな... ところで、どれぐらい... 大きな成虫になるのか... みだ。猪飼(津島支部)



▶ 去年捕ったヒラタクワガタ

6月度の動き

【県板】

- 2日 広報委員会 於 県板3階
- 6日 技能検定会議 於 県訓練会館
- 6日 技能委員会 於 県板3階
- 8日 三役会 於 県板3階
- 8日 技能士会連合会総会 於 クレストンホテル
- 9日 愛知県 能力開発協会総会 於 県訓練会館
- 10日 出席 武田 IT部会 於 県板3階
- 14日 名フィル鶴贈呈 於 県板3階
- 14日 出席 名古屋連合 関係者 名古屋技能職 団体連合会総会 於 つながれっと 名古屋
- 16日 出席 武田 愛知県建災防大会 於 県芸術劇場
- 20日 中央会総務委員会 於 ウィンクあいち 出席 理事長 経営委員会 於 県板3階
- 23日 広報委員会 於 県板3階
- 28日 三役会 於 県板3階
- 29日 於 県板3階

【各支部】

- 名古屋板金連合会 3日 第2回支部長会 12名
- 職人展他、行事について 贈呈用折鶴製作
- 東北支部 13日 定例会 6名
- ・ 県板、連合会他各種報告
- 西支部 25日 定例会 7名
- 昭和支部 8日 常会 10名
- 瑞穂支部 1日 定例会 16名
- ・ 全板大会報告、他
- 熱田・南支部 16日 定例会 5名
- ・ 夏の親睦会について
- 中川・港支部 23日 定例会 16名
- ・ 連合会支部長会の報告
- ・ 懇親会について、他
- 尾張板金連合会 25日 理事会
- ・ ボーリング大会、勉強会 について
- ・ 県板ゴルフ大会について、 他
- 春日井支部 10日 定例会 10名
- ・ 今後の行事について、 他
- 津島支部 5日 定例会 5名
- 9日 ゴルフコンペ 6名
- 江南支部 15日 支部会 11名
- ・ 支部旅行について、 他
- 岡崎支部 20日 青年部 OBS ミーティング 14名
- ・ 新入部員紹介、 他

碧南支部

- 15日 役員会 10名
- ・ 太子講について
- ・ 連合会総会について
- 豊田支部 6日 第3回 役員班長会議 15名
- ・ 県板他各種報告
- 20日~23日 健康診断 12名
- 西尾支部 18日 第4回役員会 18名
- ・ ボーリング大会、 健康診断について
- 18日・19日 研修親睦旅行 22名

県板事務局

夏期休暇のお知らせ

日頃は、組合事業にご協力を賜り有難うございます。 県板事務局は、8月12日(金)から8月17日(水)までお休みさせていただきます。

編集後記

「絶対にゆるまないネジ」東大阪市のハードロック工業の若林社長が考案したネジが、今や世界中で引っ張りだこである。瀬戸大橋や新幹線、台湾の高速道路、現在では、東京スカイツリーに

もこのネジが使用され、先般の東日本大震災でもビクともしなかつたと聞く。

根っからの発明好きで、長野疎開時代の10歳の時、楽に種を蒔く機械を発明したり、生活に密着した考案を数多く世におくりだした。

「沢山の人に喜んでほしい。アイディアは人を幸せにする。」が彼の哲学だ。「タライの水は、相手の方に押しやると、自分の方に戻ってくる。」

人に喜んでもらえる努力をすればするほど、自分に利益が生まれ、逆に、目先にとらわれて欲をかくとたちまち損をみてしまう。すごい人がいるものだ。

私は彼の主張・考え方に共感を覚え、感動したので披露させていただいた。 準一

六月二十八日(火) 晴
四七二号 編集会議
広報委員 7名
理事長出席
午後二時半開会
午後五時閉会